

2018年度 町田市病院事業会計決算概要

1 決算の概況

○ 2018年度の病院事業会計決算は、総収益が133億3,600万円、総費用が135億400万円となり、1億6,900万円の純損失となった。

(単位:百万円)

	2018年度	2017年度	対前年比
総収益 A	13,336	12,937	399
経常収益 C	13,313	12,919	394
医業収益 E	11,809	11,384	425
医業外収益	1,503	1,535	▲ 32
特別利益 G	23	18	5
総費用 B	13,504	13,638	▲ 134
経常費用 D	13,459	13,554	▲ 95
医業費用 F	12,771	12,838	▲ 67
医業外費用	687	716	▲ 29
特別損失 H	46	84	▲ 38
医業収支 E-F	▲ 962	▲ 1,454	492
経常収支 C-D	▲ 146	▲ 635	489
特別損益 G-H	▲ 23	▲ 66	43
総収支 A-B	▲ 169	▲ 701	532

入院の状況

	2018年度	2017年度	対前年比
入院収益(百万円)	7,848	7,457	391
延入院患者数(人)	128,002	128,914	▲ 912
平均在院日数(日)	10.9	10.7	0.2
診療単価(円)	61,311	57,845	3,466
病床利用率(%)	78.5	79.0	▲ 0.5

外来の状況

	2018年度	2017年度	対前年比
外来収益(百万円)	3,235	3,239	▲ 4
延外来患者数(人)	274,809	281,386	▲ 6,577
一日平均患者数(人)	1,126.3	1,153.2	▲ 26.9
診療単価(円)	11,771	11,513	258

※表内の数値は端数を持っているため、合計が一致しない場合があります。

2 収益の状況

- ・ 入院収益は、新たな施設基準の取得等により3億9,100万円増加した。
- ・ 外来収益は、患者数が減少したものの単価が上昇したため400万円の減少にとどまった。

(単位:百万円)

	2018年度	2017年度	対前年比
医業収益	11,809	11,384	425
入院収益	7,848	7,457	391
外来収益	3,235	3,239	▲ 4
負担金交付金	391	361	30
その他医業収益	335	327	8
医業外収益	1,503	1,535	▲ 32
受取利息配当金	1	1	0
国庫補助金	7	6	1
都補助金	590	593	▲ 3
負担金交付金	709	739	▲ 30
長期前受金戻入	74	81	▲ 7
その他医業外収益	122	115	7
特別利益	23	18	5
合計	13,336	12,937	399

主な増減要因

新たな施設基準の取得による増加

救急医療の確保にかかる必要額の増加

周産期医療や小児医療にかかる必要額の減少

3 費用の状況

- ・ 給与費は、時間外手当が減少したものの、退職給付費の増加等により300万円増加した。
- ・ 材料費は、ジェネリック薬品への切り替えや診療材料費の縮減等により7,200万円減少した。
- ・ 経費は、人件費の高騰による委託料の増加や光熱水費の単価上昇により6,900万円増加した。
- ・ 減価償却費は、東棟エレベータ設備の償却が前年度で終了したことなどにより2,000万円減少した。

(単位:百万円)

	2018年度	2017年度	対前年比
医業費用	12,771	12,838	▲ 67
給与費	7,266	7,263	3
材料費	2,617	2,689	▲ 72
経費	1,914	1,846	68
減価償却費	934	954	▲ 20
長期前払消費税勘定償却	6	44	▲ 38
資産減耗費	7	9	▲ 2
研究研修費	27	33	▲ 6
医業外費用	687	716	▲ 29
特別損失	46	84	▲ 38
合計	13,504	13,638	▲ 134

主な増減要因

時間外手当▲43、退職給付費+56
薬品費▲13、診療材料費▲55
委託料+37、光熱水費+14
東棟エレベータ設備の償却終了
南棟増改築工事等の償却終了

企業債利息▲13、雑損失(消費税)等▲10
診療報酬査定減の減少

4 資本的収支の状況

(単位:百万円)

	2018年度	2017年度	対前年比
資本的収入	87	129	▲ 42
企業債	0	47	▲ 47
都補助金	87	82	5
資本的支出	827	929	▲ 102
建設改良費	117	256	▲ 139
企業債償還金	710	673	37
差引	▲ 740	▲ 800	60

主な建設改良費

【中央材料室】
高圧蒸気滅菌機 20
【手術室】
手術台 10

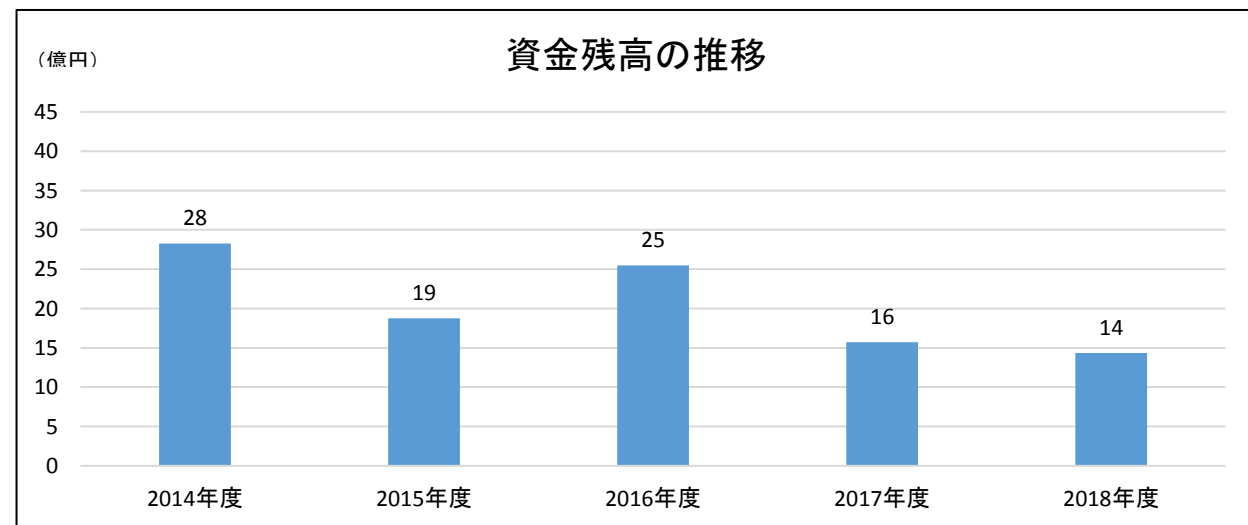
5 貸借対照表

(単位:百万円)

	2018年度	2017年度	対前年比		2018年度	2017年度	対前年比
土地	1,472	1,472	0	企業債	10,566	11,289	▲ 723
建物	9,300	9,861	▲ 561	リース債務	1	9	▲ 8
器械備品	988	1,259	▲ 271	退職給付引当金	2,218	2,148	70
車両運搬具	0	0	0	固定負債 計	12,785	13,446	▲ 661
リース資産	8	16	▲ 8	企業債	723	710	13
電話加入権	3	3	0	リース債務	8	9	▲ 1
長期前払消費税	0	6	▲ 6	未払金	796	896	▲ 100
敷金	3	3	0	預り金	75	74	1
投資有価証券	100	100	0	前受金	0	0	0
固定資産 計	11,874	12,720	▲ 846	引当金	390	369	21
現金預金	1,332	1,473	▲ 141	流動負債 計	1,992	2,058	▲ 66
未収金	1,989	1,903	86	繰延収益 計	404	412	▲ 8
貸倒引当金	▲ 4	▲ 4	0	負債 合計	15,181	15,916	▲ 735
貯蔵品	45	49	▲ 4	資本金 計	4,305	4,305	0
前払金	2	2	0	剰余金 計	▲ 4,247	▲ 4,078	▲ 169
流動資産 計	3,364	3,423	▲ 59	資本 合計	58	227	▲ 169
資産 合計	15,238	16,143	▲ 905	負債資本 合計	15,238	16,143	▲ 905

6 資金残高の推移

- ・ 2017年度3月分の退職金増加(2018年度4月支払)等により資金残高は前年度比で1億4,100万円減少した。



※ 資金残高は、現金預金に譲渡性預金と有価証券を加えたものである。
※ 2016年度の資金残高には、自家発電設備更新工事の企業債発行に伴う資金5億5,700万円が含まれている。